

# 大阪市立 新平野西 小学校



**住所** 〒547-0034 大阪市平野区背戸口 1-5-22

**連絡先** ☎ 06-6702-3661 ☎ 06-6797-3168

**校長** 松森 佳子 **開校** 昭和 63 年度

**URL** <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751743>

## 教育目標

様々な交流活動を通して、心豊かで、たくましい子どもを育てる

## 重点目標

学び合い・支え合い・笑顔があふれる子どもの育成

## 教育方針

生きる力の基礎となる、基本的な生活習慣の定着と自尊感情の向上を図りながら、確かな学力と豊かな心、健やかな体を育む。

## 運営に関する計画

### 【概要】

本校の研究課題である算数科の指導の充実、ICT機器の活用を重点的に取り組んでいく。

家庭学習の習慣化のために、家庭での子どもたちへの働きかけや、意欲をもって家庭学習に取り組むための支援を行っていく。

### 【中期目標】

#### 【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「はじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を75%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を40%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も毎年0.05ポイントずつ向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。

#### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・デジタル教材を活用した朝学習を週3回実施する。
- ・協働学習支援ツールを用いた学習を週3回実施する。
- ・ゆとりの日を週1回設定し実施する。

### 【学校園の年度目標】

#### 【安全・安心な教育の推進】

- ・本校アンケート調査で、「安全に気をつけて生活していますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全学年80%以上にする。
- ・本校アンケート調査で、「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を82%以上にする。
- ・「警備及び防災の計画」「安全対策マニュアル」に基づき、災害時に備えた訓練をする。

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・本校アンケート調査で、「自分のけんこう(手をあらう、歯をみがく、すききらいなく食べるなど)に気をつけていますか」の項目において、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。
- ・本校アンケート調査で、「体を動かす遊びが好きですか」の項目において、肯定的な回答をする児童の割合を85%以上にする。

#### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の60%以上にする。
- ・ゆとりの日を週1回設定し実施する。
- ・学習で、週2回以上学習者用端末(タブレット)を使用する。

## 校長先生からのメッセージ

本校は昭和63年4月1日に、平野西小学校より分離独立し、児童数350名、教職員数36名の新しい学校、新平野西小学校として生まれました。「どこにも負けないすばらしい学校、立派な学校を創ろう」という地域・PTAの皆様の熱意、子どもたちや教職員の意欲に支えられ、新設校としてスタートを切りました。それから35年、私たちの新平野西小学校は、多くの皆様方の本校教育に寄せる熱い思いに励まされながら、その歴史を刻んでまいりました。この間、地域や保護者の皆様の温かい心を一杯に受け、素直でやさしく育った子どもたちは、私たちの誇りとするところであります。

様々な体験活動や一人一台のタブレット端末等を使った学習活動に取り組んでまいります。また、保護者・地域の方々との協力のもと、教職員が心ひとつにして子どもたちの、学力の向上、豊かな心の育成を図ります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

校長 松森 佳子

## R5年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	
66	57	平均正答率(%)

### ●結果と概要／

国語の平均正答率は、大阪市平均より1ポイント、全国平均より1.2ポイント下回ったが、ほぼ平均に近づきつつある。算数の平均正答率は、大阪市平均より5ポイント、全国平均より5.5ポイント下回っている。

### ●取組の成果と課題／

【国語】領域別にみると、「読むこと」の項目において全国平均を2ポイント以上上回る結果となった。継続して朝学習などで音読指導に組織的に取り組んできた成果と考えられる。さらに、今後必要とされる読解力の向上に向けて取り組みを継続していく必要がある。

【算数】すべての領域において大阪市平均、全国平均を下回っていた。しかし、領域でみると「図形」は比較的正答率が高かった。「数と計算」の正答率が大きく全国平均より下回っていた。四則計算等のルールの未定着や活用できるまでの反復練習の不足があると考えられる。

## R5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル ラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	16.6	16.2	30.4	41.2	44.1	9.29	154.0	19.6	51.3
女子	16.5	15.8	32.4	39.4	35.5	9.30	147.1	13.6	53.3

### ●結果と概要／

今年度は、男子・女子ともに体力合計点は大阪市の平均より上回った。

種目別では、50m走、立ち幅とびが男女ともに全国、大阪市の平均を上回った。長座体前屈が全国、大阪市の平均より下回っていた。

### ●取組の成果と課題／

年間を通し毎週木曜日の集会活動でさまざまな運動遊びを取り入れた。また、「かけ足タイム」や「なわとび集会」など冬期に体力づくりを目的とした取り組みを実施してきた。このような活動や日々の休み時間の外遊びを通して子どもたちは意欲的に運動遊びに親しむことができています。

質問紙調査から、「運動やスポーツが好きですか。」「運動やスポーツは大切だと思いますか。」の項目も全国平均・大阪市平均を上回っている。今後もこのように運動が好きな子どもを育て、楽しみながら体力づくりができる環境を作っていく必要がある。

## 学校の特徴

### 学力向上

言語力・表現力を軸に主体的に学ぶ子どもを育てていくために、指導の工夫について研究を進めています。また、ICT機器を活用して、わかりやすい授業を行っています。一人一台のタブレット端末で、調べ学習や植物の成長を写真で記録するなどしています。



### 読書活動



本校では週1回、朝の時間に読書タイムを設けています。また、図書委員会の子どもたちが中心となって、20分休憩(10:30~10:50)と昼休憩(1:10~1:30)の間、図書館開放をしています。本に親しめる場があり、子どもたちは喜んで図書館に行っています。また、毎月交代で、先生のおすすめする本を紹介しています。

### 児童会活動

児童会活動として放送、体育、保健、図書、集会、環境、給食、代表の8つの委員会が活発に活動を行っています。保健委員会では「手洗い週間」、代表委員会は「校内安全週間」を実施し、校内安全を推進しています。



### 異学年交流

毎週木曜日に児童集会で異学年との活動を実施し、なかよく学校生活を送るよう指導しています。

